

共愛学園前橋国際大学は1909年、前身の女子短大を発展させ、男女共学の4年制大学として開設された。キリスト教の教えに導かれた「共愛」の理念をもち、地域と共にある大学をめざすとともに、多くの体験型



の学びを通して学生の社会と共に生きる力をほぐむことに取り組んでいる。今回は4人の学生に平田郁美学長と荒井達也さんを交え、同大が力を入れる地域社会、国際社会における体験を中心に大学での学びについて話した。

参加者 齋藤 博昭さん(4年生) 中沢 仁美さん(4年生) 岡崎 桂子さん(4年生) 司会 荒井 達也さん(4年生) 平田 郁美 学長 大森留生 国際社会学部部長

「地域と共に生き、地に進む道」と確信をもった生活を送る大学づくりを重視し、これら「本学には地域を学ぶ機会が多岐にわたります。そのなかで、海外での体験は、学生の成長にとって重要な機会です。今年4月の学長に就任してから、いろいろ人と接する機会が増えました。そこで感じたのは、本学が地域の人々から愛され、支えられていること。また、本学の学生たちは、群馬県をはじめ自分の出身地を愛し、地域で役に立ちたいと考えていますし、地域や自分を見守る他者の温かい目に気が付き、社会の役に立つ自



右から、大森留生学部長、荒井達也さん、中沢仁美さん、岡崎桂子さん、齋藤博昭さん

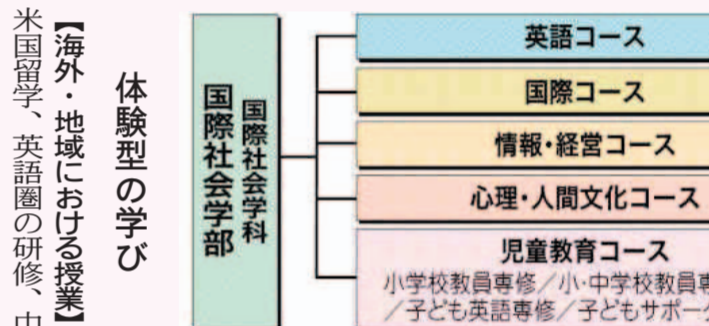
大変だけど 実力がつく

～地域に学ぶ、世界に学ぶ～

共愛学園前橋国際大 座談会

【海外・地域における授業】 米国留学で、英語圏の研修、中

【体験型の学び】 国際社会学部



国際社会学部 英語コース 国際コース 情報・経営コース 心理・人間文化コース 児童教育コース



平田学長



大森学部長

自分の存在が確かなものに

中沢 オープンキャンパスです。この大学の良いところは先生や上級生、下級生の間に「壁」がないことですね。中沢 海外フィールドワークの経験を通過して、自分の視野や選択肢が広がりました。それに、この大学にいて自分と違う、いろいろな人と接することができて、さまざまな知識が同時に、自分の存在が確かなものになり

【学内での活動について】 学内での活動については、学外の方と聞かせるよりも、学内での活動が大切です。学外の方と聞かせるよりも、学内での活動が大切です。学外の方と聞かせるよりも、学内での活動が大切です。

限界をつくらない

共愛学園前橋国際大を2007年3月に卒業し、伊勢崎市立第四中学校で英語の教員をしています。昨年、2年生、今年は3年生を担任し、生徒たちの成長や変化に楽しさとやりがいを感じています。

でも、大学で習ったことと励まされてくれます。社会に出てからも役に立ちます。先生は身近な存在で、「いつでも帰っておいで」と言ってくれる感じが、今でも連絡を取る場所です。

共愛学園前橋国際大は、わたしの人生に大きな影響を与えました。今でも連絡を取る場所です。でも、大学で習ったことと励まされてくれます。社会に出てからも役に立ちます。先生は身近な存在で、「いつでも帰っておいで」と言ってくれる感じが、今でも連絡を取る場所です。



門倉 陸さん 伊勢崎市立第四中学校教諭 2007年3月卒業



齋藤さん



中沢さん



岡崎さん



荒井さん

幼稚園 2009年度 入園願書受付

9月1日(月) 午前10時より

- おしらせ 幼稚園バザー 10月4日(土) 10:00~12:00 オリーブの会講演会 11月21日(金) (要電話) 講師 森本二太郎氏(写真家)

満3歳児保育がスタート! 満3歳児保育単独クラスを開いたしました 誕生日の翌月より入園が可能です 9月1日より入園願書の予約受付をいたします

共愛学園幼稚園の特色 1. キリスト教に基づく人格教育ーありのままの一人ひとりが大切にされる保育 2. 遊びを通して育ちあうところ異年齢児交流ーつながりを大切に学び支えあう生活

中学校 11.8 土 入試説明会・勉強会 開始10:00 参加希望の方は事前にお申し込みください。

高等学校 第1回 9.13 土 第2回 10.25 土

大学 第4回 9.13 土 第5回 9.21 日 オープンキャンパス 各日12:00~15:30まで(12:00までに受付)

共愛バザー 120th 2008年 10月4日(土)・5日(日) 前橋市中庭町 共愛学園 中学・高等学校



2009年4月より 前橋市立木瀬保育所が共愛学園へ移管されます。(保育園として継続して運営します)

